



Sabaragamuwa -Provincial Department of Education

Sathi Pasala

: Subject JAPANESE LANGUAGE

Week: 18

Grade: 13

Prepared by: B.K.Chamari kaushalya

R/Emb/Kularathna central collage

第 13, 14, 15, 16 の テスト

1. 適切な答えを選びなさい

I. テストの^{まえ}前に漢字を^{かんじ}.....ほうがいいです。

a) ^{べんきょう}勉強します

c) ^{べんきょう}勉強して

b) ^{べんきょう}勉強した

II. A: このぶんぽうがわからないんです。

B: 先生に.....ほうがいいです。

a) ^き聞いて

c) ^き聞く

b) ^き聞いた

III. A: どうしたんですか。

B: さいふが.....です。

a) ^{わす}忘れた

b) ^{わす}忘れたん

c) ^{わす}忘れて

IV. かげだからアイスクリームを.....ほうがいいです。

a) 食べて

c) 食べ

b) 食べない

d)

V. このデパートの品物しなものがたかいから.....ほうがいいです。

a) か 買う

c) か 買わない

b) か 買って

VI. 子供こどもの近くちかにたばこを.....はいけません。

a) すて

c) すって

b) すった

VII. 図書館としょかんの中なかで.....いけません。

a) はな 話す

c) はな 話しては

b) はな 話した

VIII. 田中さんは山田さんにすてきなとけいを.....。

a) やります

c) くれます

b) あげます

IX. 父ちちは買かってくれたカメラの.....がわかりません。

a) つか かた 使う方

c) つか かた 使つかって方

b) つか かた 使つかい方

X. はじめて、日本料理を.....みたいです。

a) 食べ

c) 食べた

b) 食べて

XI. のどが.....上手に歌えません。

a) 痛いので

c) 痛かったので

b) 痛たので

d) 痛じゃないので

XII. クラスでよく先生とよく日本語で.....。

a) 話せます

c) 話わせます

b) 話れます

d) 話させる

XIII. 田中さんはきれいに漢字が.....

a) 書きます

c) かきられます

b) 書けます

d) かけられます

XIV. 英語のじかんめで英語で.....なりません。

a) 話さない

c) 話す

b) 話さ

d) 話さなければ

XV. A: 日曜日、田中さんの誕生日パーティーにいきませんか。

B: それはちょっと...クラスに.....です。

a) 行かない

b) 行^いかなければならないん

c) 行^いかなければならない

d) 行^いった

XVI. A: ペーパーはいつまでに送^{おく}りたいですか。

B: 明日、12時.....送^{おく}ってください。

a) まで

c) までが

b) までに

d) までを

XVII. この日本人と英^{えいご}語で.....いいです。

a) 話^{はな}さない

c) 話^{はな}さなくて

b) 話^{はな}さなく

d) 話^{はな}さなくても

XVIII. 電^{でんしゃ}車の中^{なか}でかさを.....しまいました。

a) 忘^{わす}れ

c) 忘^{わす}れて

b) 忘^{わす}れた

d) 忘^{わす}れない

XIX. パーティーで酒^{さけ}を.....めまいしました。

a) 飲^のみたい

d) 飲^のまない

b) 飲^のみ

c) 飲^のみすぎて

XX. 今度の試験は.....と誰も言います。

a) 難し^{むずか}

c) 難しすぎる

b) むずかすぎて

d) むずかすぎる

2. 適当^{てきとう}なじよしをかいてください。

I. かれはこのだんらく.....読^よめます。

II. 今日、2 時まで.....練^{れんしゅう}習^おを終わりたいです。

III. みんな、図^{としょかん}書^{はい}館に入ると静^{しず}か.....しましょう。

IV. きゅうしゅうより北^{ほっかいどう}海^{しま}道.....ほうが大きい島です。

V. 歌^{かしゅ}手^{なか}の中でアマラデーワさん.....一^{いちばん}番^{ゆうめい}有^{ひと}名^{ひと}な人です。

VI. ここで大^{おお}きい声^{こえ}.....話^{はな}さないほうがいいです。

VII. おすすめはどの漢^{かん}字^じから.....書^かいたり読^よんだりできます。

VIII. おなかがすいたら何^{なに}.....食^くべられます。

IX. 別^{わか}れるとき何^{なに}.....言^いいましたか。

X. おすすめはむすこ.....上^{じょうず}手^ずではありません。

3. 自分^{じぶん}の意見^{いけん}で会話^{かいわ}を書き^かましょう

I. A: さとうさんは試験^{しけん}をどうかくしたらどうですか。

B:と思っています。

A:たら何^{なに}を勉強^{べんきょう}しますか。

B:たいですね

A: そうですね。よかったです。

II. A:んです。

B: どこでおとしましたか。

A:かどうかよくわかりません。

B: 黒くて、これぐらいのさいふです。

A: そうですね。

III. A: すしとさしみとどちらがすきですか。

B:。

A: すしですか。それはおいしいですね.....たことが
ありますか。

B: はい、あります。

IV. A: どうしたん ですか。

B:んです。

A: 先生といっしょにそうだんしたほうがいいですね。

B: はい、わかりました。

V. A: ここで車を.....いいですか。

B: いつもこんでいるみちだから.....。あのみちにと
まったほうがいいです。

A: はい、そうします。

4. 次の文章を読んで、質問に答えてください。答えは1, 2, 3, 4から一番い
いものをえらんでください。

今年の夏は私は家族で山の中にあるホテルに泊まりました。駅から近く

のバス停まで、バスで二時間以上かかりました。バス停からホテルまで

は細い道を 30分近く歩きました。ホテルは小さくて古かったですが中は

とてもきれいでした。ホテルに着くと息子は「テレビを見たい。」「ゲームが
したい。」と言いました。しかし、このホテルにはどちらもありません。それ

から、冷蔵庫もエアコンもありません。このホテルは便利ではありません

でしたが山や湖で色々なことができました。

部屋^{へや}に荷物^{にもつ}を置いて窓^{まど}を開^あけると湖^{みずうみ}から涼^{すず}しい風^{かぜ}が入^{はい}ってきました。少^{すこ}

し休^{やす}んでからまだ明^{あか}るかったので散^{さん}歩^ぽに出^でかけました。空^く気^きがおいしくて

景^け色^{しき}も美^{うつく}しかったです。夜^{よる}は星^{ほし}がとてきれいでした。ホテ^ほル^{てる}に在^ある間^{あいだ}

は毎^{まい}日^{にち}みん^{さん}なで散^{さん}歩^ぽしたり、湖^{みずうみ}で泳^{およ}いだり、虫^{むし}をとったり、昼^{ひる}寝^ねをしたり

しました。

ホテ^{いっしゅうかん}ルには一週^{わたしたち}間^{たの}いました。私^{たの}達^{たの}は「楽^{せいかつ}しかったね。こんな生活もたまに

はいいね。」と話^{はな}しながら家^{いえ}に帰^{かえ}りました。

I. どんなホ^とテ^とルに泊^とまりましたか。

a) 山^{やま}の中^{なか}大^{おお}きいホテ^とル

b) ふるくて中^{なか}はきれいなホテ^とル

c) テレ^{たの}ビ^{たの}やゲ^ほーム^{てる}が楽^{たの}しめるホテ^ほル

d) 色^{いろ}々な^{いろ}もの^{いろ}があ^{べんり}って便^{べんり}利^りなホテ^ほル

II. 駅^{えき}からホテ^ほル^{てる}ま^いでどうや^いって行^いきましたか。

a) 駅^{えき}から 30 分³⁰バ^のスに^の乗^のって、バ^にス停^にから二^に時^じ間^{かん}以上^{いじょう}歩^いきまし
た。

b) 駅^{えき}から 30 分³⁰バ^のス停^にま^いで歩^いいて、バ^にスに^に二^に時^じ間^{かん}以上^{いじょう}乗^のりまし
た。

c) 駅から二時間近くバスに乗って、バス亭から 30 分以上歩きました。

d) 駅から二時間以上バスに乗って、バス停から 30 分近く歩きました。

III. ホテルに^つ着いてから何をしましたか。

a) 部屋^へに行かないですぐに^い湖^{みずうみ}に行きました。

b) 部屋^へに行^やって夜^いまでずっと休^{やす}みました。

c) 部屋^へでホテル^{ほてる}を見てから星^みを見^{ほし}に外^みへ出^{そと}ました。

d) 部屋^へで少し^{すこ}休^{やす}んでから、散^{さん}歩^ぽに行^いきました。

IV. こんな生活^{せいかつ}とありますが、どんな生活ですか。

a) 山^{やま}で遊^{あそ}んだり、昼^{ひる}寝^ねをし^{せいかつ}たりする生活

b) ゲーム^げをし^むたり、虫^{むし}をと^{せいかつ}ったりする生活

c) 散^{さん}歩^ぽをし^てたり、テレ^てビ^れを見^みたりする生活^{せいかつ}

d) おいしいものを食^たべて、何^{なに}もしない生活

第 15 課 kanji test

1. 言葉^{ことば}を漢字^{かんじ}とひらがなで書きなさい。

今から二千三百年ぐらい前にこめ^{まえ}を作る技術^{つく ぎじゅつ}が日本に伝わってから、こめは日本人の重要^{じゅうよう}なたべものになっています。今では、ごはんのほかにパンやめん^{めん}を食^たべることも多^{おお}くなりました。こめは今でも日本人に一番^{いちばん}大切なたべものです。日本のこめはスリランカのこめと違^{ちが}ってねばりがあります。ごはんはそれが入^いったちゃわんが手^てでもってはして食べます。ごはんははして上^う手にとれば、下^おに落ちません。

日本料理はあじがあまりこくなく、あっさりしています。それは、料理のざいりょう^もが持っているそのままのおいしさを大切にしているからです。日本料理^{つく とし}を作る時はあたらしいざいりょう^{つか}を使い、しょうゆ、しお、す、さとう、みそ、さけ^{すこ}などで少しだけあじをつけます。

さしみは生^{なま}な魚^{いそ}をうすく切^きった料理でしょうゆとわさびと食べます。てんぷらは油^{あぶら}であげた料理です。すきやきはせいようから伝わっていますがぎゅうにく^たを食^たべる習慣^{しゅうかん}が取り入^とれて日本風^{にほんふう}に作^{つく}った料理です。

I.

V.

II.

VI.

III.

VII.

IV.

VIII.

- | | |
|------------|------------|
| IX. | XIV. |
| X. | XV. |
| XI. | XVI. |
| XII. | XVII. |
| XIII. | |

2. 以下の漢字^{い か かんじ つか}を使って文型^{ぶんけい}を作^{つく}りなさい。

- I. 料、資、作
- II. 酒、日、飲
- III. 茶、高、物
- IV. 朝、飯、店
- V. 中、食、肉
- VI. 魚、人、好
- VII. 油、石、安
- VIII. 屋、野、買
- IX. 安、売、手
- X. 味、手、切

3. 漢字^{かんじ}とひらがな^かで書いてください。

- I. このきっさてんでタベのセットのコーヒーは無料です。
- II. カレーよりやきにくのほうが食べられます。

- III. コローナの病人^{びょうにん}がふえているりゅうは国民^{こくみん}は気^きを付^つけないこと
す。
- IV. 高速道路^{こうそくどうろ}の料金はゴールからコロボまでとてもたかいです。
- V. 酒はこめから作ります。
- VI. 食堂^{しょくどう}の料理はおいしいのでいつも昼ごはんを食堂で食べています。
- VII. ポルトガル人からぶたにくをたべる習慣^{しゅうかん}を伝^{つた}わっていました。
- VIII. 日本の中学生^{ちゅうがくせい}と高校生^{こうこうせい}はやき肉を食べることが大好きです。
- IX. アジア大陸^{たいりく}の国々^{くにぐに}は石油しそうがない国^{くに}です。
- X. 弟^{おとうと}は自分^{じぶん}のしょうばいがはじめようと思っています。